

平成29年9月26日

長野信用金庫
理事長 市川 公一

日本財団「わがまち基金」を活用した長野信用金庫の地方創生施策
「創業支援体制の強化による善光寺界隈の活性化事業」について

長野信用金庫は、日本財団「わがまち基金」を活用した地方創生支援スキーム（以下、「本スキーム」）に係る助成金を活用し、善光寺を中心とした長野市中心市街地における創業支援体制の強化により、同地域の活性化に取り組めます。

日本財団「わがまち基金」（以下、「わがまち基金」とする。）とは、地域に新たなお金の流れを創出することで、地域の課題解決および地域の明るい未来の実現に向けた事業や担い手の育成等を支援し、地域が独自の強みを活かした自律的かつ持続的な社会の創生を図ることを目的としたプロジェクトです。

本スキームは、わがまち基金と信金中央金庫と連携により、上記目的の達成のために取り組む全国の信用金庫等に対し、助成金を交付するものです。

当金庫では、本スキームの第一次募集（平成29年4月3日～5月12日）に応募し、日本財団、信金中央金庫、全国信用金庫協会、学識経験者の諮問会議による審査を受け、助成金が交付されることとなりました。今後、本資金を活用し、創業支援体制の強化による善光寺界隈の活性化事業に取り組めます。

当金庫の本事業は、当金庫が主体となり、官・民・金が一体となった創業支援の枠組みの組成と、空き家・空き店舗の活用支援を実施するものです。これにより「創業者の安定的な事業継続」及び「空き家・空き店舗活用の促進」を図り、まちの継続的な発展を目指します。

具体的には、当金庫融資部地方創生支援室内に、本事業の担当者となる「まちづくりアテンダント」を配置し、各営業店及び本部法人推進部署と連携のうえ、創業者支援を実施します。その際に、民間の創業支援事業者様やリノベーション事業者様、行政機関様等のステークホルダーの方々と連携し、地域を巻き込んだ「創業支援+まちづくり」連携体制を作り、創業者に対し面的かつ継続的な伴走支援を行います。

継続的な伴走支援とは、従来の創業計画書の作成やモニタリング等の創業支援に加え、①空き店舗情報の提供（リノベーション物件の紹介）②各種支援における外部専門家（コンサルタント・税理士）の派遣③ビジネスマッチングやネット利活用等による販路拡大支援④創業スクール、セミナーの開催⑤情報発信ノウハウの提供と地域の面的な情報発信支援⑥助成金情報の提供⑦事業計画に応じた資金支援、等を想定しており、係る費用の一部について「わがまち基金」を活用します。

【本件に関するお問い合わせ】

長野信用金庫 融資部 地方創生支援室 担当：丸山 直也 026-228-0221

日本財団わがまち基金を活用した「善光寺界隈を中心とした長野市中心市街地の活性化事業」 ～官・民・金が連携した創業支援プラットフォームの組成～

【事業スキーム】

